

RAC RESCUE INSTRUCTOR 講習会 たきかわ



- 1 目的 (1) 溺れている人が近くにある場合の対応
(2) スローバックレスキューの安全な実施方法を知る。
- 2 目標 (1) 溺れている人を助けるためにできることを考え、気づく。(2) セルフレスキューファーストの認識をする。(3) スローバックによるレスキューの技術を学び、安全なレスキュー技術を理解する。(4) 水辺のレスキューに関する知識を広める。
- 3 受講条件 ○18歳以上 ○水辺の救助活動に関心のある人
- 4 受講定員 参加者12名(最少開催6名)
- 5 受講料金 **13,000円/人**(石狩川リバーインテリジェント認定講習会テキスト代3,000円、保険料、ヘルメット・ドライ又はウエット・PFDのレンタル費用含) なお、RACへの登録料1,500円は含まない。
- 6 講習会場 滝川地区地域防災施設(住所 滝川市西滝川1番地) 実技 徳富川(天候により変更有)
- 7 主催者 NPO法人 まち・川づくりサポートセンター 問合せ先 Tel0125-24-0989 [メール go.go.morii@gmail.com](mailto:go.go.morii@gmail.com) 担当 森井
- 8 講座内容 8時間(1.5日) **日時 平成29年9月30日(土)～10月1日(日)**

科目	形式	合計
① オリエンテーション	○ 講座の趣旨・スケジュール説明 ○ キャンプネーム・アイスブレイク ○ 参加のねらい及び自己紹介	講義 30
② 救助活動の基本	○ 救助活動の装備と必要性 ○ 救助活動の人的リスク	講義 90
③ チームレスキューとロープワーク	○ 役割と人員配置の理解 ○ チーム内の用語とサインの統一 ○ チームレスキュー・ケーススタディ ○ 正しいロープワーク ○ 質疑応答	実習・講義 60
④ 安全指導	○ 準備運動と体調確認 ○ 装備の確認と補完 ○ セルフレスキューの基本の理解	実技 30
⑤ レスキューの基礎技術 (※レスキュー3のSRT Iクラスのスイム)	○ 浅瀬横断 ○ フェリーグライドスイム ○ エディキャッチ ○ スローバックレスキュー	実技 90
⑥ レスキュー技術の応用	○ コンタクトレスキューとスパインロールの困難さとリスクの理解 ○ 要救助者の状態理解	実技 60
⑦ チームレスキュー実技	○ 様々なチームレスキューの実際	講義 90
⑧ ふりかえり	○ RAC関連資料の説明 ○ RAC安全資機材の紹介 ○ 本日学んだことや感想 ○ 全体のふりかえり	講義 30
合計		480 (単位:分)

日程表(天候等により変更になる場合があります)	
9月31日(土)	10月1日(日)
13:00 受付	9:00 安全指導
13:00 石狩川リバーインテリジェント講習会	9:30 レスキューの基礎技術
14:00 オリエンテーション	11:00 休憩
14:30 救助活動の基本	12:00 レスキュー技術の応用
16:15 チームレスキューとロープワーク	13:10 チームレスキュー実技
17:00 スローバックレスキューの説明	14:40 (移動及び着替え 水洗い)
17:00 (翌日までの準備について)	15:40 まとめ
	16:10 終了(天候等遅れる可能性あり)

※専任講師

※専任講師補

※専任講師補

	新野和也 Niino kazuya		湯浅芳和 Yuasa yoshikazu		丸尾康文 Maruo yasunori
○主な資格 RACトレーナー レスキュー3 ジャパンSRTインストラクター RACレスキューマスター ○勤務先 NPO 法人 どんころ野外学校		○主な資格 RACトレーナー・Eポート指導者専任講師 NEAL主任講師 RACレスキューインストラクター専任講師補 ○所属団体 NPO法人まち・川づくりサポートセンター		○主な資格 RACレスキューインストラクター専任講師補 RACリーダー Eポート指導者 ○所属団体 石狩川流域水難救助サポートセンター	

